

入 場 無 料

六甲山ビジターセンター企画展

加藤文太郎の

追憶



六 甲 全 山 縦 走 の 先 人

加藤文太郎の追憶

兵庫県浜坂出身の加藤文太郎は、登山が一部の裕福な人々の楽しみであった時代に、独自のスタイルを貫き、たった一人で山に登った。須磨から宝塚までの六甲全山を一人で縦走し、槍ヶ岳など日本アルプスの名山を次々に冬季単独登頂。「単独登攀の加藤」「不死身の加藤」と呼ばれたが、昭和11年正月、槍ヶ岳北鎌尾根で猛吹雪に遭い、帰らぬ人となった。「国宝的山の猛者」とも称された加藤文太郎の足跡を、彼が愛用した登山用具や貴重な写真、資料により振り返る。

■期間:平成30年10月26日(金)～12月19日(水)

9:30～15:00(土日祝は16:00まで 月曜休)

※ただし、12月は10:00～15:00(土日祝も同時間)

■会場:兵庫県立六甲山ビジターセンター(記念碑台)

TEL:078-891-0616

■アクセス:六甲ケーブル山上駅から六甲山上バスに
乗り「記念碑台」下車すぐ(バス乗車約3分)

※バス乗車しない場合、六甲ケーブル山上駅から徒歩15～20分

■詳しくはこちらから [六甲山ビジターセンター](#) [検索](#)

